

祝 2016 新成人 わたしの夢



揮毫 伊藤茂男氏

鎌田地区	平成28年1月1日現在
世帯数	8,594 戸
男	9,780 人
女	9,473 人

鎌田地区公民館
公民館報編集委員会



横山健太郎
井川城上区町会

新成人になるにあたり、「恩返し、恩送り」の出来る大人になりたいと思います。
私は今、柔道整復師を目指し専門学校に通っています。
昨年は、日本男子ラグビーが日本中を沸かせました。しかし、ラ



百瀬加奈子
征矢野町会

私は現在、信州大学理学部に通い、多くの仲間と共に勉強をしています。将来、私のした研究が人の役に立つことへ繋がれば嬉しいです。

グビー、サッカーなどといったコンタクトスポーツには、けががつきものです。私は中学、高校と陸上をしていましたが、高校生の時部活中にけがをしてしまい陸上が出来なくなりました。一度のけがで選手生命を絶つ事になってしまった経験からけがをしない体をつくる、またけがをしてしまった選手をサポート出来る柔道整復師を目指しています。

サークル活動では、中学時代に始めた吹奏楽を続けています。大学生になってから、大会や演奏会だけでなく、一般バンドの方とセイジ・オザワ松本フェスティバルに参加したり、地域の文化祭や施設で演奏をさせていただくなど、活動の幅が広がりました。また、同じ志を持った仲間や、お互

今は、お世話になった整骨院で、専門学校に通いながら勉強の日々ですが、今そういった環境にいる事が出来ているのも、多くの方々のお陰です。いずれは私を見守ってきた下さった方々に恩返しを、そして他の誰かに恩を送り継いでいくことの出来る大人になれるよう、日々努力をしていきたいです。

いを高め合えるような環境にすることで、とても充実した日々を過ごせています。
両親が与えてくれた、この大学生という時代を無駄にすることなく、色々な経験を積み、人として成長できるように日々努力していきたいです。
今まで温かく見守ってくれた家族をはじめ、多くの方々のおかげで成人を迎えられることに感謝しています。責任ある社会人として常に前向きに歩んでいきたいです。

町会には健康に関する沢山の行事があります。中でも年2回ある出前ふれあい健康教室では、毎回約50名が集まります。第1回目は朝日村の清澤さん母娘の歌謡ショーを開催し、参加者全員でマイクを回しながら歌謡曲を唄いました。参加者からは「懐かしい歌で本当に楽しかった」との意見があり非常に好評でした。2回目は協立病院のご協力を得て、骨密度の測定や認知症についてのお話をお聞きしました。このふれあい健康教室では各

征矢野町会には人口2334人、65才以上の高齢化率は16% (平成28年1月1日現在) で若い人が多く、南北に長い町会です。
昨年の鎌田地区の球技大会では総合で準優勝しました。私自身も卓球に初出場し、ストリート負けしましたが、参加することに意義があると思

街かどの話題 136
健康で明るい
住み良い街づくり

征矢野町会
村上 光子

ク委員会のメンバーが作ったカレーを参加者はおいしくいただきながら楽しいひと時を過ごします。
11月1日の文化祭では、展示や各種イベントの他にも町会健康推進部で健康コーナーを設け、健康に関わる相談を受けました。11月中旬に行われるお十夜では、大勢の先輩方に教えて頂きながら沢山の団子を作り、夜にお餅投げのように振舞います。今回は生憎の雨でしたが大勢の方が集まり、大盛況でした。
これらに限らず町会行事は他にも沢山ありますが、今まで諸先輩方が培ってこられた伝統を受け継ぎ、皆さんと共に協力し合い、健康で明るい住み良い街づくりに励んでいきたいと思

文化祭



お十夜のお団子拾い

(健康づくり推進員)

新設された保育課園舎



陽射しがたっぷり入る大きな窓



床暖房完備、裸足ですごす

※幼保連携型認定こども園とは

幼稚園と保育所の両方の機能をあわせ持ち、教育・保育を一体的に行う施設

笹部町会の住宅街の一角に天然無垢のナチュラな建物、とてもおしやれな雰囲気。学校法人池田学園の『※幼保連携型 ささべ認定こども園』が、ささべ幼稚園舎とは別に、0〜2歳までの子どもを預かる園舎を平成27年4月に新設した。コンセプトは『家庭と変わらない、あたたかい雰囲気です。』園舎は、芝生のゆるやかな傾斜の上に建てられ、緑側からは、アルプスの山々を望む

「季節の移り変わりもしっかり、感じる事ができるんですよ」「園舎から見える景色や夕焼けに、お母さんがホッと気持ちを切り替えて子どもを迎える事ができる、そういう環境は大事ですね」と園長。室内は、木のぬくもりや曲線を意識したやさしいつくりになっており、子どもだけでなく、おかあさんにとってもやさしい園舎といえる。

子どもとお母さんに優しい園舎



地域や自然とかがわる『ササベ認定こども園』保育課園舎を開設



地域とのつながり

子どもたちは地域のみなさんに大切な事をたくさん教えてもらっています。



学校法人池田学園 ささべ認定こども園 園長 川崎ひろみさん

「押しつけではなく、遊びや環境の中から、子どもたちが感じて、見つけて、気づく。そういうことが自然と芽生えるような教育が目標です」と園長はいう。子どもの頃から地域や自然とかがわる事が、あらためて大事だと感じた。(取材 小林嘉美・伊藤順子)

持参するため、旬の野菜や果物で彩られて優しい味わいに仕上がっている。会費は500円。

調理師資格を持つリーダーが講師になって教えてくれ、先生と呼ぶと「皆が先生よ!」と言り返される。名前呼び合い、まるで昔からの知り合いのようで、距離がグッと縮まり、和気あいあいとしていた。

調理後は出来映えを確認し、写真を撮り家族に報告している。

食事中は、感想や持ち寄った漬け物の作り方、最近の出来事から節約(活用)術まで話題に事欠かない賑やかな時間であつという間に過ぎていった。

料理教室が始まって3回目、代表の方は「お互いが負担にならないように細く長く続けていけるよう工夫したい」、「家に閉じこもりがちになるけど、

外に出て顔を見て雑談するだけでも気持ちが軽くなる」と話す。時には「そろそろどうだね?開催の連絡を待っているよ」と催促の電話がかかってくる。

仲間の一人は、「公民館の認知症予防講座のお陰で町会を越えて知り合えたことが本当に嬉しい」と感謝していた。

取材を通して、皆さんの輝く笑顔と笑い声に、先を考えて行動していくパワーをたくさん感じた。

これからも美味しい時間を楽しんで活動していけますように。ごちそうさまでした。(取材 江守智加子・小林嘉美)



な か ま だ vol.4

グループ名

『これで安心♡料理教室』

昨年9月より、活動している集まりがある。きっかけは、「これで安心鎌田地区」認知症予防講座のグループワークで意見交換をした女性9人の集まりだ。初めて顔を合わせ、町会もバラバラだが「これも何かのご縁、一緒にやりましょう」と始まった。

取材した時は12月のクリスマス前。メニューはかぼちゃのポタージュ・ローストビーフ(サラダ添え)・一口おにぎり・蒸しパン2色・フルーツ、それに自家製干し柿や梅干し・漬け物と胡麻和え等々…。野菜等は皆さんが